

令和9年度長崎県公立学校教員採用選考試験 「大学推薦特別採用選考」実施要項

1 制度の概要

長崎県教育委員会が指定する教員の一種免許状を取得できる大学に在籍する卒業予定者及び、専修免許状を取得できる大学院・教職大学院に在籍する者（二種免許状を取得できる短期大学に在籍する者も可とする）で、長崎県の教育に携わる意欲があり、長崎県公立学校教員を第一志望とし、学長又は研究科長又は学部長が優秀と認める者に対して、教員採用選考試験の第1次試験の全てを免除する。なお、中学校音楽、美術、保健体育、技術、家庭志願者は、実技試験も免除する。

2 推薦の対象となる校種及び教科・科目と免除内容

推薦の対象となる校種及び教科・科目		免除内容
(1) 小学校教諭	全科	第1次試験の全て
	英語専科	第1次試験（英会話力テストを含む）の全て
(2) 中学校教諭	国語・社会・数学・理科	第1次試験の全て
	音楽・美術・保健体育	第1次試験（実技を含む）の全て
	技術・家庭	第1次試験の全て及び第2次試験の実技
	英語	第1次試験（英会話力テストを含む）の全て
(3) 小学校教諭 中学校教諭	小中連携推進枠	小学校教諭：第1次試験の全て
		中学校教諭（音楽・美術）：第1次試験（実技を含む）の全て
		中学校教諭（技術・家庭）：第1次試験の全て及び第2次試験の実技
(4) 高等学校教諭	国語・世界史・日本史・地理・公民・数学・物理・化学・生物・家庭・情報・機械・電気・建築・土木・工業化学・商業・農業	第1次試験の全て
	英語	第1次試験（英会話力テストを含む）の全て
(5) 特別支援学校教諭	特別支援学校教諭（音・美・技）	第1次試験の全て

※小学校教諭及び中学校教諭については、国内の全ての大学を対象として、成績基準【累積GPAが3.0点以上(4.0点満点)、若しくは3.75点以上(5.0点満点)】を満たし、かつ学長又は研究科長又は学部長が推薦する者であれば、出願を可とする。

※高等学校教諭及び特別支援学校教諭については、校種及び教科・科目の推薦人数について指定の大学を設け、別途通知する。

※「小中連携推進枠」とは、令和9年度採用試験から新設するもので、小・中（音楽・美術・技術・家庭）の両方の免許を所有または取得見込みの者が、同一地区内の小・中学校の両方の校種で勤務することを前提としており、採用時は、希望地区の状況によって、いずれかの校種に配置する。

3 推薦条件

「令和9年度長崎県公立学校教員採用選考試験実施要項」（令和8年2月6日（金）交付予定）の出願資格に加え、次の（1）から（3）までの全ての要件を満たし、長崎県公立学校教員を第一志

望とする者のうち、教師として優れた実践力の発揮が期待できる者として学長又は研究科長又は学部長が推薦する者

- (1) 対象となる一種免許状、二種免許状もしくは専修免許状を有する者又は令和9年3月31日までに確実に取得できる見込みの者。ただし、小中連携推進枠及び特別支援学校教諭（音楽・美術・技術）については、以下の①②のとおりとする。
- ① 小中連携推進枠（小学校教諭又は中学校教諭）については、小学校普通免許状に加えて、中学校普通免許状（音楽・美術・技術・家庭のいずれか）を有する者又は令和9年3月31日までに確実に取得できる見込みの者のみ可とする。
- ② 特別支援学校教諭（音楽・美術・技術）については、中学校（音楽・美術・技術）、高等学校（音楽・美術）のいずれかの普通免許状のみを有する者又は令和9年3月31日までに確実に取得できる見込みの者も可とする。
- (2) 「長崎県が求める教師像」に相応する資質・能力を有する者
- (3) 学業成績が優秀である者。なお、小学校教諭及び中学校教諭については、成績基準として、累積GPA 4.0点満点の3.0点以上、若しくは5.0点満点の3.75点以上を満たす者。

「長崎県が求める教師像」

【小学校】
心豊かで明るく、子どもとともに遊び、ともに学ぼうとする人
【中学校】
情熱にあふれ、生徒とともにあり、わかる授業に努める人
【高等学校】
教科に関する専門性が高く、生徒の指導にも熱心に取り組み、明るく社会性に富む人
【特別支援学校】
子どもに対する純粋な愛情を持ち、ともに学び、ともに成長することを喜びとする人

4 推薦手続

(1) 提出書類

提出書類	作成者	提出方法
①推薦申込書（様式1） (大学等内での整理に使用)	被推薦者 (本人自筆)	本人が「推薦申込書」を大学等へ提出
②申請書（様式2）		
③推薦書（様式3）	大学等	大学等が推薦する者全員の提出書類をとりまとめて長崎県教育委員会教育長に提出
④成績証明書（大学等で定める様式） ただし、GPAが記載された成績証明書		
⑤推薦者報告書（様式4）		

(2) 提出方法

提出書類②③④⑤については、各大学でとりまとめ、簡易書留で郵送すること。

※ 推薦者がいない場合は、郵送の必要はない。

封筒（角形2号）の表面に「大学推薦特別採用選考関係書類在中」と朱書きのうえ、とりまとめを担当する部課、担当者氏名及び連絡先を明記すること。

(3) 各種様式の入手方法

①②③⑤の様式については、高校教育課ホームページからダウンロードして使用すること。

(4) 提出先 (※ 校種・職に関わりなく下記に提出すること)

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号 長崎県教育庁高校教育課県立学校人事班

(5) 提出期間

令和8年2月13日（金）～3月16日（月）（必着）

※ 持参の場合は午後5時まで

(6) その他

被推薦者は提出書類とは別に必ず電子申請をし、大学推薦の区分で出願すること。 被推薦者

による電子申請での出願がない場合は、受験ができなくなるので注意すること。

5 第1次試験免除者の決定等

(1) 提出書類を審査し、第1次試験免除者を決定する。

(2) 第1次選考試験免除者の選考結果通知

令和8年4月10日（金）以降に、大学等へ通知する。また、本人へは通知及び受験票に結果を記載して送付する。

(3) 第1次試験の免除を認められなかった被推薦者

第1次試験の免除が認められなかった被推薦者には、一般受験者と同様の選考を第1次試験から実施することとし、一般受験者と同じ受験票を交付する。

6 第2次試験の日程

一般選考と同様の日程で、次の（1）～（2）の審査を行う。

選考試験の内容	選考日
（1）面接	令和8年6月25日（木）～7月7日（火）
（2）実技試験（※高校家庭科のみ）	

※ 面接の内容については、「令和9年度長崎県公立学校教員採用選考試験実施要項」を確認すること。

※ 実技試験の内容については、第2次試験の受験通知の際に知らせる。

※ 高校家庭科は実技試験のため、選考日は2日間となる。

7 第2次試験選考結果の通知

令和8年8月7日（金）（予定）に、高校教育課ホームページに合格者の受験番号を掲載し、一般受験者と同様に通知書を発送する。あわせて大学等の学長あてに被推薦者の結果を通知する。

8 その他

記載がない事項については、「令和9年度長崎県公立学校教員採用選考試験実施要項」の内容のとおりとする。

【問い合わせ先】

小学校・中学校志願者 長崎県教育庁義務教育課

小学校人事班 095-894-3376

中学校人事班 095-894-3378

高等学校・特別支援学校志願者 長崎県教育庁高校教育課

県立学校人事班 095-894-3358